

注3

大学番号：私323

届出

[平成27年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

[平成30年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

国際高等専門学校 グローバル情報学科
(金沢工業高等専門学校)

注2

国際高等専門学校 国際理工学科

注2

【届出】 設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人金沢工業大学

令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 高専事務局

職名・氏名 シユウガクサシエンカチョウ 修学支援課長 ハ ヲノオヒロ 部谷直宏

電話番号 076-248-1080

(夜間) 076-248-1100

F A X 076-248-5548

e-mail office@ict-kanazawa.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

<グローバル情報学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	16
4. 既設大学等の状況	17
5. 教員組織の状況	19
6. 附帯事項等に対する履行状況等	27
7. その他全般的事項	29

<国際理工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	36
2. 授業科目の概要	40
3. 施設・設備の整備状況、経費	51
4. 既設大学等の状況	52
5. 教員組織の状況	54
6. 附帯事項等に対する履行状況等	64
7. その他全般的事項	66

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人金沢工業大学

(2) 大学名

国際高等専門学校
金沢工業高等専門学校

(3) 調査対象大学等の位置

〒921-8601

石川県金沢市久安2丁目270番地（金沢キャンパス）

（〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7番1号）

〒920-2331

石川県白山市瀬戸辰3-1（白山麓キャンパス）

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(イヅミヤ トシオ) 泉屋 利郎 (平成4年6月)	(イヅミヤ ヨシオ) 泉屋 吉郎 (平成30年6月)	任期満了のため変更 平成30年6月1日 (30)
校長	(ルイス・パークスデール) Lewis Barksdale (平成26年4月)		
学科長	(フジサワ タケシ) 藤澤 武 (平成27年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)
令和元年度に報告する内容 → (元)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
グローバル情報学科 準学士(工学)	工学関係	5年	40人	年次人	200人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	40 (-) [-]	-	40 (-) [-]	-	40 (-) [-]	-	- (-) [-]	-	- (-) [-]	-	0.99倍	-	平成30年度より募集停止
志願者数	62 (-) [-]	- (-) [-]	63 (-) [-]	- (-) [-]	41 (-) [-]	- (-) [-]							
受験者数	62 (-) [-]	- (-) [-]	63 (-) [-]	- (-) [-]	41 (-) [-]	- (-) [-]							
合格者数	58 (-) [-]	- (-) [-]	55 (-) [-]	- (-) [-]	39 (-) [-]	- (-) [-]							
B 入学者数	45 (-) [-]	- (-) [-]	47 (-) [-]	- (-) [-]	28 (-) [-]	- (-) [-]							
入学定員超過率 B/A	1.12		1.17		0.70		-		-				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	45 [-] (-)	- [-] (-)	48 [-] (1)	- [-] (-)	30 [-] (2)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)		
2年次	/		43 [-] (-)	- [-] (-)	45 [-] (2)	- [-] (-)	30 [-] (2)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)	- [-] (-)		
3年次			40 [-] (-)	- [-] (-)	44 [-] (3)	- [-] (-)	25 [-] (2)	- [-] (-)					
4年次			39 [-] (-)	- [-] (-)	42 [-] (3)	- [-] (-)							
5年次			39 [-] (-)	- [-] (-)									
計			45 [-] (-)	91 [-] (1)	115 [-] (4)	113 [-] (5)	106 [-] (5)						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成27年度	45 人	1 人	平成27年度	1 人	0 人	就職(1人)
平成28年度	91 人	3 人	平成27年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)
			平成28年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(2人)
平成29年度	115 人	2 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(2人)
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	113 人	7 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)、就職(1人)
			平成29年度	5 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(5人)
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	106 人	0 人	平成27年度	0 人	人	
			平成28年度	0 人	人	
			平成29年度	0 人	人	
			平成30年度	0 人	人	
			令和元年度	0 人	人	
合 計		13 人		13 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{45} = \boxed{2.22} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{91} = \boxed{3.29} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{115} = \boxed{1.73} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{7}{113} = \boxed{6.19} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{106} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<グローバル情報学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	国語Ⅰ	1	2			1						
	国語Ⅱ	2	2					1				
	国語Ⅲ	3	2						1			
	国語Ⅳ	4	1							1		
	歴史Ⅰ	1	2					1				
	歴史Ⅱ	3	2						1			
	基礎数学Ⅰ	1	2				1					
	基礎数学Ⅱ	1	4					1				
	線形代数Ⅰ	2	3					1				
	線形代数Ⅱ	3	2						1			
	微分積分Ⅰ	2	3						1			
	微分積分Ⅱ	3	4							1		
	物理・化学Ⅰ	1	2				1					
	物理・化学Ⅱ	2	3					1				
	物理・化学Ⅲ	3	2					1				
	保健体育Ⅰ	1	3						1			
	保健体育Ⅱ	2	2				1					
	保健体育Ⅲ	3	2						1			
	総合英語Ⅰ(R)	1	2				1					
	総合英語Ⅰ(G)	1	3				1	1				
	総合英語Ⅱ	2	3				1					
	総合英語Ⅲ	3	3						1			
	総合英語Ⅳ	4	2					1				
	英語スキルズⅠ	1	3				1		1	1		
	英語スキルズⅡ	2	3						1	2		
	英語スキルズⅢ	3	3				1		2	1		
	日本文化	2	1					1				
	人間と自然Ⅰ	1	1									
	人間と自然Ⅱ	3	1									
	人間と自然Ⅲ	4	1									
	社会科学Ⅰ	4		2				1				
	社会科学Ⅱ	5		2								
	文化・思想	5		2			1					
	数理統計	5		2				1				
	保健体育Ⅳ	4		2			1					
	上級英語Ⅰ	4		4			1		3			
上級英語Ⅱ	5		2					2	1			
英語資格技術	4		2			1						
英語表現技法	5		2				1					
海外英語研修	2			4		2	1					
小計(40科目)	-											
専門科目	情報数学	4	2				1					
	データ分析	5	2			1						
	オペレーションズリサーチ	5	2				1					
	創造設計Ⅰ	1	2			1	1					
	創造設計Ⅱ	2	2			1	1					
	創造設計Ⅲ	3	2			1	1					
	創造設計Ⅳ	4	4			1	1	1	1			
	卒業研究	5	6			3	2	2				
デザインメソッドⅠ	1	1				2						
デザインメソッドⅡ	2	1				2						

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	国語Ⅰ	1	2									
	国語Ⅱ	2	2									
	国語Ⅲ	3	2							1		
	国語Ⅳ	4	1								1	
	歴史Ⅰ	1	2									
	歴史Ⅱ	3	2						1			
	基礎数学Ⅰ	1	2									
	基礎数学Ⅱ	1	4									
	線形代数Ⅰ	2	3									
	線形代数Ⅱ	3	2									1
	微分積分Ⅰ	2	3									
	微分積分Ⅱ	3	4							1		
	物理・化学Ⅰ	1	2									
	物理・化学Ⅱ	2	3									
	物理・化学Ⅲ	3	2								1	
	保健体育Ⅰ	1	3									
	保健体育Ⅱ	2	2									
	保健体育Ⅲ	3	2							1		
	総合英語Ⅰ(R)	1	2									
	総合英語Ⅰ(G)	1	3									
	総合英語Ⅱ	2	3									
	総合英語Ⅲ	3	3								1	
	総合英語Ⅳ	4	2							1		
	英語スキルズⅠ	1	3									
	英語スキルズⅡ	2	3									
	英語スキルズⅢ	3	3							1	1	
	日本文化	2	1									
	人間と自然Ⅰ	1	1									
	人間と自然Ⅱ	3	1									
	人間と自然Ⅲ	4	1									
	社会科学Ⅰ	4		2						1		
	社会科学Ⅱ	5		2								1
	文化・思想	5		2						1		
	数理統計	5		2								2
	保健体育Ⅳ	4		2						1		
	上級英語Ⅰ	4		4							4	
上級英語Ⅱ	5		2							4		
英語資格技術	4		2							2		
英語表現技法	5		2						1			
海外英語研修	2			4								
小計(40科目)	-											
専門科目	情報数学	4	2						1			
	データ分析	5	2							1		
	オペレーションズリサーチ	5	2							1		
	創造設計Ⅰ	1	2									
	創造設計Ⅱ	2	2									
	創造設計Ⅲ	3	2							1	1	
	創造設計Ⅳ	4	4							1	1	
	卒業研究	5	6							4	3	
デザインメソッドⅠ	1	1										
デザインメソッドⅡ	2	1										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	デザインメソッドⅢ	3	1			2						
	情報修学基礎Ⅰ	1	1			1						
	情報修学基礎Ⅱ	2	1			1						
専門科目	コンピュータリテラシーⅠ	1	1			1			1			
	コンピュータリテラシーⅡ	2	2				1					
	技術者倫理	5	1			1						
	プログラミング基礎	1	2			1						
	プログラミング演習Ⅰ	2	2					1				
	プログラミング演習Ⅱ	3	2			1						
	ソフトウェア工学Ⅰ	4	2			1						
	ソフトウェア工学Ⅱ	5	2			1						
	情報処理Ⅰ	1	2				1					
	情報処理Ⅱ	2	2			1						
	情報処理Ⅲ	3	2				1					
	ネットワーク基礎Ⅰ	2	2					1				
	ネットワーク基礎Ⅱ	3	2			1						
	ネットワークシステムⅠ	4	2				1	1				
	ネットワークシステムⅡ	5	4			1	1					
	データベース	4	2			1						
	メディア情報	4	2			1						
	アルゴリズムとデータ構造	4	2					1				
	コンピュータシステムⅠ	5	2			1						
	コンピュータシステムⅡ	5	2					1				
	ビジネス概論	3	1			1						
	企業会計Ⅰ	4	2				1					
	企業会計Ⅱ	5	1			1						
	ビジネスシステム	4	2				2					
	物流システム	5	1					1				
	情報ビジネス英語Ⅰ	3	2					1	1			
	情報ビジネス英語Ⅱ	4	2				1	1				
	情報ビジネス英語Ⅲ	5	2				1		1			
	プロジェクトⅠ	1			1	1						
	プロジェクトⅡ	2			1	1						
	プロジェクトⅢ	3			1	1						
	プロジェクトⅣ	4		1		1						
	インターンシップⅠ	4		1		1						
	インターンシップⅡ	4		2				1				
工学特論Ⅰ	4		1		1							
工学特論Ⅱ	5		1		1							
システム開発演習Ⅰ	4		2				2					
システム開発演習Ⅱ	5		2		1			1				
マーケティングⅠ	4		2			1						
マーケティングⅡ	5		2				1					
英語総合技能	4		2						2			
英語討議技法	5		2							1		
課題学修												
小計(55科目)	-											
合計(95科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
卒業要件は、一般科目79単位以上及び専門科目88単位以上、ならびに特別活動5単位、合計172単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限：44単位(年間))												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	デザインメソッドⅢ	3	1						1			1
	情報修学基礎Ⅰ	1	1									
	情報修学基礎Ⅱ	2	1									
専門科目	コンピュータリテラシーⅠ	1	1									
	コンピュータリテラシーⅡ	2	2									
	技術者倫理	5	1				1					
	プログラミング基礎	1	2				1					
	プログラミング演習Ⅰ	2	2					1				
	プログラミング演習Ⅱ	3	2									1
	ソフトウェア工学Ⅰ	4	2					1				
	ソフトウェア工学Ⅱ	5	2						1			
	情報処理Ⅰ	1	2							1		
	情報処理Ⅱ	2	2									
	情報処理Ⅲ	3	2							1		
	ネットワーク基礎Ⅰ	2	2									
	ネットワーク基礎Ⅱ	3	2							1		
	ネットワークシステムⅠ	4	2								1	
	ネットワークシステムⅡ	5	4							1	1	
	データベース	4	2							1		
	メディア情報	4	2									1
	アルゴリズムとデータ構造	4	2								1	
	コンピュータシステムⅠ	5	2								1	
	コンピュータシステムⅡ	5	2								1	
	ビジネス概論	3	1							1		
	企業会計Ⅰ	4	2							1		
	企業会計Ⅱ	5	1							1		
	ビジネスシステム	4	2							1		
	物流システム	5	1									1
	情報ビジネス英語Ⅰ	3	2								1	1
	情報ビジネス英語Ⅱ	4	2							1	1	
	情報ビジネス英語Ⅲ	5	2								2	
	プロジェクトⅠ	1								1		
	プロジェクトⅡ	2								1		
	プロジェクトⅢ	3								1	1	
	プロジェクトⅣ	4		1						1		
	インターンシップⅠ	4		1						1		
	インターンシップⅡ	4		2							1	
工学特論Ⅰ	4		1						1			
工学特論Ⅱ	5		1									
システム開発演習Ⅰ	4		2							2		
システム開発演習Ⅱ	5		2							1		
マーケティングⅠ	4		2						1			
マーケティングⅡ	5		2								1	
英語総合技能	4		2								2	
英語討議技法	5		2								1	
課題学修												
小計(55科目)	-											
合計(95科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
卒業要件は、一般科目79単位以上及び専門科目88単位以上、ならびに特別活動5単位、合計172単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限：44単位(年間))												

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	国語Ⅰ	1	2			1						
	国語Ⅱ	2	2					1				
	国語Ⅲ	3	2					1				
	国語Ⅳ	4	1					1				
	歴史Ⅰ	1	2				1					
	歴史Ⅱ	3	2				1					
	基礎数学Ⅰ	1	2			1						
	基礎数学Ⅱ	1	4				1					
	線形代数Ⅰ	2	3				1					
	線形代数Ⅱ	3	2			1						
	微分積分Ⅰ	2	3									
	微分積分Ⅱ	3	4				1					
	物理・化学Ⅰ	1	2				1	1				
	物理・化学Ⅱ	2	3			1		1				
	物理・化学Ⅲ	3	2			1						
	保健体育Ⅰ	1	3					1				
	保健体育Ⅱ	2	2			1						
	保健体育Ⅲ	3	2					1				
	総合英語Ⅰ(R)	1	2			1						
	総合英語Ⅰ(G)	1	3			2						
	総合英語Ⅱ	2	3					1				
	総合英語Ⅲ	3	3				1					
	総合英語Ⅳ	4	2			1						
	英語スキルズⅠ	1	3			1		1	1			
	英語スキルズⅡ	2	3					2	2			
	英語スキルズⅢ	3	3			1			1			
	日本文化	2	1				1					
	人間と自然Ⅰ	1	1									
	人間と自然Ⅱ	3	1									
	人間と自然Ⅲ	4	1									
	社会科学Ⅰ	4		2			1					
	社会科学Ⅱ	5		2								
	文化・思想	5		2		1						
	数理統計	5		2			1					
	保健体育Ⅳ	4		2		1						
	上級英語Ⅰ	4		4		1		1				
	上級英語Ⅱ	5		2		1			1			
	英語資格技術	4		2		1						
	英語表現技法	5		2		1						
	海外英語研修	2			4	2	1	1				
小計(40科目)	-											
専門科目	情報数学	4	2			1						
	データ分析	5	2			1						
	オペレーションズリサーチ	5	2				1					
	創造設計Ⅰ	1	2			2	2					
	創造設計Ⅱ	2	2			2		1				
	創造設計Ⅲ	3	2			1	1					
	創造設計Ⅳ	4	4			1		2				
	卒業研究	5	6			4	1	2				
	デザインメソッドⅠ	1	1			1						
	デザインメソッドⅡ	2	1			1						
	デザインメソッドⅢ	3	1			1	1					
	情報修学基礎Ⅰ	1	1			1						
	情報修学基礎Ⅱ	2	1			1						
	コンピュータリテラシーⅠ	1	1			1						
	コンピュータリテラシーⅡ	2	2			1		1				
	技術者倫理	5	1			1						
	プログラミング基礎	1	2			1						
	プログラミング演習Ⅰ	2	2					1	1			
	プログラミング演習Ⅱ	3	2			1						
	ソフトウェア工学Ⅰ	4	2			1						
	ソフトウェア工学Ⅱ	5	2			1						
	情報処理Ⅰ	1	2				1					
	情報処理Ⅱ	2	2			1						
情報処理Ⅲ	3	2			1							
ネットワーク基礎Ⅰ	2	2					2					
ネットワーク基礎Ⅱ	3	2			1							

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	国語Ⅰ	1	2			1						
	国語Ⅱ	2	2					1				
	国語Ⅲ	3	2					1				
	国語Ⅳ	4	1					1				
	歴史Ⅰ	1	2						1			
	歴史Ⅱ	3	2				1					
	基礎数学Ⅰ	1	2			1						
	基礎数学Ⅱ	1	4					1				
	線形代数Ⅰ	2	3					1				
	線形代数Ⅱ	3	2			1						
	微分積分Ⅰ	2	3						1			
	微分積分Ⅱ	3	4					1				
	物理・化学Ⅰ	1	2				1	1				
	物理・化学Ⅱ	2	3					1				
	物理・化学Ⅲ	3	2						1			
	保健体育Ⅰ	1	3						1			
	保健体育Ⅱ	2	2			1						
	保健体育Ⅲ	3	2						1			
	総合英語Ⅰ(R)	1	2				1					
	総合英語Ⅰ(G)	1	3				2					
	総合英語Ⅱ	2	3						1			
	総合英語Ⅲ	3	3						1			
	総合英語Ⅳ	4	2			1						
	英語スキルズⅠ	1	3			1		1	1			
	英語スキルズⅡ	2	3						2	1		
	英語スキルズⅢ	3	3			1			2			
	日本文化	2	1					1				
	人間と自然Ⅰ	1	1									
	人間と自然Ⅱ	3	1									
	人間と自然Ⅲ	4	1									
	社会科学Ⅰ	4		2				1				
	社会科学Ⅱ	5		2								
	文化・思想	5		2		1						
	数理統計	5		2			1					
	保健体育Ⅳ	4		2		1						
	上級英語Ⅰ	4		4		1		1				
	上級英語Ⅱ	5		2		1				1		
	英語資格技術	4		2		1						
	英語表現技法	5		2		1						
	海外英語研修	2			4	2	1	1				
小計(40科目)	-											
専門科目	情報数学	4	2			1						
	データ分析	5	2			1						
	オペレーションズリサーチ	5	2				1					
	創造設計Ⅰ	1	2			1	1					
	創造設計Ⅱ	2	2			3		1				
	創造設計Ⅲ	3	2			2	2					
	創造設計Ⅳ	4	4			1		2				
	卒業研究	5	6			4	1	2				
	デザインメソッドⅠ	1	1			1						
	デザインメソッドⅡ	2	1			1						
	デザインメソッドⅢ	3	1			1		1				
	情報修学基礎Ⅰ	1	1			1		2				
	情報修学基礎Ⅱ	2	1			1		1				
	コンピュータリテラシーⅠ	1	1			1		2				
	コンピュータリテラシーⅡ	2	2			1		1		1		
	技術者倫理	5	1			1		1				
	プログラミング基礎	1	2			1		1				
	プログラミング演習Ⅰ	2	2					1	1			
	プログラミング演習Ⅱ	3	2			1			1	1		
	ソフトウェア工学Ⅰ	4	2			1		1				
	ソフトウェア工学Ⅱ	5	2			1		1				
	情報処理Ⅰ	1	2					1				
	情報処理Ⅱ	2	2					1				
情報処理Ⅲ	3	2			1		1					
ネットワーク基礎Ⅰ	2	2					2					
ネットワーク基礎Ⅱ	3	2			1		1					

ネットワークシステムⅠ	4	2				1	1													
ネットワークシステムⅡ	5	4				1	1													
データベース	4	2				1														
メディア情報	4	2				1														
アルゴリズムとデータ構造	4	2									1									
コンピュータシステムⅠ	5	2				1														
コンピュータシステムⅡ	5	2										1								
ビジネス概論	3	1				1														
企業会計Ⅰ	4	2				1														
企業会計Ⅱ	5	1				1														
ビジネスシステム	4	2				1	1													
物流システム	5	1									1									
情報ビジネス英語Ⅰ	3	2									1									
情報ビジネス英語Ⅱ	4	2				1														
情報ビジネス英語Ⅲ	5	2				1														
プロジェクトⅠ	1				1	1														
プロジェクトⅡ	2				1	1														
プロジェクトⅢ	3				1	1														
プロジェクトⅣ	4		1			1														
インターンシップⅠ	4		1			1														
インターンシップⅡ	4		2										1							
工学特論Ⅰ	4		1			1														
工学特論Ⅱ	5		1			1														
システム開発演習Ⅰ	4		2																2	
システム開発演習Ⅱ	5		2			1													1	
マーケティングⅠ	4		2			1														
マーケティングⅡ	5		2																1	
英語総合技能	4		2																	2
英語討議技法	5		2																	1
課題学修																				
小計(55科目)	-																			
合計(95科目)	-																			
卒業要件及び履修方法																				
卒業要件は、一般科目79単位以上及び専門科目88単位以上、ならびに特別活動5単位、合計172単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限：44単位(年間))																				

ネットワークシステムⅠ	4	2									1	1								
ネットワークシステムⅡ	5	4									1	1								
データベース	4	2									1									
メディア情報	4	2									1									
アルゴリズムとデータ構造	4	2																	1	
コンピュータシステムⅠ	5	2									1									
コンピュータシステムⅡ	5	2																	1	
ビジネス概論	3	1									1									
企業会計Ⅰ	4	2									1									
企業会計Ⅱ	5	1									1									
ビジネスシステム	4	2									1	1								
物流システム	5	1										1								
情報ビジネス英語Ⅰ	3	2										1							1	
情報ビジネス英語Ⅱ	4	2										1							1	
情報ビジネス英語Ⅲ	5	2										1							1	
プロジェクトⅠ	1										1	1								
プロジェクトⅡ	2										1	1								
プロジェクトⅢ	3										1	1								
プロジェクトⅣ	4		1									1								
インターンシップⅠ	4		1									1								
インターンシップⅡ	4		2																1	
工学特論Ⅰ	4		1									1								
工学特論Ⅱ	5		1									1								
システム開発演習Ⅰ	4		2																2	
システム開発演習Ⅱ	5		2									1							1	
マーケティングⅠ	4		2									1								
マーケティングⅡ	5		2										1							
英語総合技能	4		2																	2
英語討議技法	5		2																	1
課題学修																				
小計(55科目)	-																			
合計(95科目)	-																			
卒業要件及び履修方法																				
卒業要件は、一般科目79単位以上及び専門科目88単位以上、ならびに特別活動5単位、合計172単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限：44単位(年間))																				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	国語Ⅰ	1	2									
	国語Ⅱ	2	2						1			
	国語Ⅲ	3	2						1			
	国語Ⅳ	4	1						1			
	歴史Ⅰ	1	2									
	歴史Ⅱ	3	2									
	基礎数学Ⅰ	1	2									
	基礎数学Ⅱ	1	4									
	線形代数Ⅰ	2	3					1				
	線形代数Ⅱ	3	2					1				
	微分積分Ⅰ	2	3									
	微分積分Ⅱ	3	4					1				
	物理・化学Ⅰ	1	2									
	物理・化学Ⅱ	2	3						1			
	物理・化学Ⅲ	3	2									
	保健体育Ⅰ	1	3									
	保健体育Ⅱ	2	2					1				
	保健体育Ⅲ	3	2							1		
	総合英語Ⅰ(R)	1	2									
	総合英語Ⅰ(G)	1	3									
総合英語Ⅱ	2	3						1				
総合英語Ⅲ	3	3										
総合英語Ⅳ	4	2					1					

英語スキルズⅠ	1	3																		
英語スキルズⅡ	2	3								2										
英語スキルズⅢ	3	3				1														
日本文化	2	1						1												
人間と自然Ⅰ	1	1																		
人間と自然Ⅱ	3	1																		
人間と自然Ⅲ	4	1																		
社会科学Ⅰ	4		2						1											
社会科学Ⅱ	5		2																	
文化・思想	5		2			1														
数理統計	5		2						1											
保健体育Ⅳ	4		2			1														
上級英語Ⅰ	4		4			1				1										
上級英語Ⅱ	5		2			1														
英語資格技術	4		2			1														
英語表現技法	5		2			1														
海外英語研修	2			4		2					1									
小計(40科目)	-																			
専門科目	情報数学	4	2					1												
	データ分析	5	2					1												
	オペレーションズリサーチ	5	2							1										
	創造設計Ⅰ	1	2																	
	創造設計Ⅱ	2	2																	1
	創造設計Ⅲ	3	2																	
	創造設計Ⅳ	4	4					1												2
	卒業研究	5	6					4		1										2
	デザインメソッドⅠ	1	1																	
	デザインメソッドⅡ	2	1						1											
	デザインメソッドⅢ	3	1						1											
	情報修学基礎Ⅰ	1	1																	
	情報修学基礎Ⅱ	2	1						1		1									
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担									
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手										
専門科目	コンピュータリテラシーⅠ	1	1																	
	コンピュータリテラシーⅡ	2	2				1	2	1	1										
	技術者倫理	5	1				1	1												
	プログラミング基礎	1	2																	
	プログラミング演習Ⅰ	2	2						1	1	1									
	プログラミング演習Ⅱ	3	2				1			1	1									
	ソフトウェア工学Ⅰ	4	2				1													
	ソフトウェア工学Ⅱ	5	2				1													
	情報処理Ⅰ	1	2																	
	情報処理Ⅱ	2	2				1													
	情報処理Ⅲ	3	2				1													
	ネットワーク基礎Ⅰ	2	2								2									
	ネットワーク基礎Ⅱ	3	2				1													
	ネットワークシステムⅠ	4	2						1	1										
	ネットワークシステムⅡ	5	4				1	1												
	データベース	4	2				1	1												
	メディア情報	4	2				1													
	アルゴリズムとデータ構造	4	2							1										
	コンピュータシステムⅠ	5	2				1													
	コンピュータシステムⅡ	5	2								1									
	ビジネス概論	3	1				1													
	企業会計Ⅰ	4	2				1													
	企業会計Ⅱ	5	1				1													
	ビジネスシステム	4	2				1													
	物流システム	5	1																	
	情報ビジネス英語Ⅰ	3	2								1	1								
	情報ビジネス英語Ⅱ	4	2				1				1									
	情報ビジネス英語Ⅲ	5	2				1				1									
	プロジェクトⅠ	1				1														
	プロジェクトⅡ	2				1	1	1												
	プロジェクトⅢ	3				1	1													
	プロジェクトⅣ	4		1			1													
	インターンシップⅠ	4		1			1													
インターンシップⅡ	4		2							1										
工学特論Ⅰ	4		1			1														
工学特論Ⅱ	5		1			1														
システム開発演習Ⅰ	4		2							2										
システム開発演習Ⅱ	5		2			1				1										

マーケティングⅠ	4	2	1						
マーケティングⅡ	5	2							
英語総合技能	4	2					2		
英語討議技法	5	2					1		
課題学修									
小計(55科目)	-								
合計(95科目)	-								
卒業要件及び履修方法									
卒業要件は、一般科目79単位以上及び専門科目88単位以上、ならびに特別活動5単位、合計172単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限：44単位(年間))									

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

- ・教育内容の充実を図るために、「ネットワークシステムⅠ」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1」から「准教授1」に変更。
- ・金沢工業大学との連携により、「メディア情報」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼任1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「アルゴリズムとデータ構造」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「コンピュータシステムⅠ」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「コンピュータシステムⅡ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・金沢工業大学との連携により、「物流システム」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼任1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「情報ビジネス英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「情報ビジネス英語Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授1、助教1」から「准教授2」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「インターンシップⅡ」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「システム開発演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「講師2」から「准教授2」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「システム開発演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1」に変更。
- ・金沢工業大学との連携により、「マーケティングⅡ」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼任1」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
149 科目	38 科目	7 科目	194 科目	149 科目 []	38 科目 []	7 科目 []	194 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

工学特論Ⅱについては履修者がいなかったため未開講となった。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{194} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	金沢工業大学との共用 法令上の必要面積 67,200㎡			
	校舎敷地	11,602.00㎡	233,876.39㎡	83,415.72㎡	328,894.11㎡				
	運動場用地	0㎡	205,687.00㎡	0㎡	205,687.00㎡				
	小 計	11,602.00㎡	439,563.39㎡	83,415.72㎡	534,581.11㎡				
	そ の 他	0㎡	36,880.12㎡	7,698,700㎡	113,867.12㎡				
	合 計	11,602.00㎡	476,443.51㎡	160,402.72㎡	648,448.23㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	金沢工業大学との共用 法令上の必要面積 70,147㎡ 校舎を新築、増築 (元)			
		20,921.42㎡ 20,622.37㎡	23,236.50㎡ 20,755.98㎡	180,157.86㎡ 178,951.96㎡	224,315.78㎡ 220,330.31㎡				
		(20,622.37 ㎡)	(20,755.98 ㎡)	(178,951.96 ㎡)	(220,330.31 ㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	学校全体			
	16室	3室	14室	2室 (補助職員 0 人)	1室 (補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	グローバル情報学科			6 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械・器 具 点	標 本 点	図書・設備を金沢工業大学と共用（図書571,678冊、学術雑誌701種、電子ジャーナル322種、視聴覚資料12,753点）している。	
	グローバル情報学科	50,670 [4,646] 55,729 [6,884] 52,083 [6,136] 52,191 [6,140] 50,810 [5,971] 50,351 [5,884] (46,570 [4,196])	0 [0] (0 [0])	0 [0] (0 [0])	100 94 86 89 (85)	1,201 1,077 1,097 (1,201)	0 (0)		
	計	50,670 [4,646] 55,729 [6,884] 52,083 [6,136] 52,191 [6,140] 50,810 [5,971] 50,351 [5,884] (46,570 [4,196])	0 [0] (0 [0])	0 [0] (0 [0])	100 94 86 89 (85)	1,201 1,077 1,097 (1,201)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		金沢工業大学と共用している			
	8,155.13㎡	1,513席 1,617席 1,569席 1,305席		1,000,000 冊					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				金沢工業大学と共用している 設計図面から登記簿面積へ変更 (元)			
	4,098.18㎡ 4,287.17㎡	テニスコート 7 面							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	開設前年度の実績を記入 (27)
		教員 1 人当り研究費等	417千円 390千円	390千円	図書購入費	2,322千円	2,245千円 2,500千円	2,500千円	
	共同研究費等	1,282千円 1,400千円	1,400千円	設備購入費	26,616千円 11,611千円	7,753千円 10,000千円	10,000千円		
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		522千円	522千円	726千円	1,194千円	1,194千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、寄付金収入、補助金収入、雑収入等							

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学 の 名 称	国際高等専門学校									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
国際理工学科	5	90	-	450	準学士 (工学)	0.13	-	平成30年度	石川県金沢市久 安2-270	
電気電子工学科	5	40	-	-	準学士 (工学)	-	-	昭和37年度	同上	平成30年より学 生募集停止
機械工学科	5	40	-	-	準学士 (工学)	-	-	昭和38年度	同上	平成30年より学 生募集停止
グローバル情報学科	5	40	-	-	準学士 (工学)	-	-	平成27年度	同上	平成30年より学 生募集停止
学校全体	5	90	-	450	-	0.13	-	-	-	
大学 の 名 称	金沢工業大学									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の学 科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
工学部	4	880	-	3,520	学士 (工学)	1.13	-	昭和40年度	-	
機械工学科	4	200	-	800	学士 (工学)	1.08	-	昭和40年度	石川県野々市市扇 が丘7番1号	
航空システム工学科	4	60	-	240	学士 (工学)	1.10	-	平成16年度	同上	
ロボティクス学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.12	-	平成16年度	同上	
電気電子工学科	4	240	-	960	学士 (工学)	1.05	-	平成30年度	同上	
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	同上	平成30年より学生 募集停止
電子情報通信工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	同上	平成30年より学生 募集停止
情報工学科	4	200	-	800	学士 (工学)	1.20	-	平成24年度	同上	
環境土木工学科	4	80	-	320	学士 (工学)	1.22	-	平成30年度	同上	平成30年より設置 (届出)
情報フロンティア学部	4	240	-	960	学士 (情報学)	1.01	-	平成16年度	-	
メディア情報学科	4	120	-	480	学士 (情報学)	1.26	-	平成16年度	同上	
経営情報学科	4	60	-	240	学士 (情報学)	0.82	-	平成16年度	同上	
心理科学科	4	60	-	240	学士 (情報学)	0.73	-	平成16年度	同上	
建築学部	4	200	-	800	学士 (工学)	1.12	-	平成30年度	-	
建築学科	4	200	-	800	学士 (工学)	1.12	-	平成30年度	同上	平成30年より設置 (届出)
環境・建築学部	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	-	

建築デザイン学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	同上	平成30年より学生募集停止
環境土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	同上	平成30年より学生募集停止
バイオ・化学部	4	160	-	640	学士 (理工学)	0.95	-	平成20年度	-	
応用化学科	4	80	-	320	学士 (理工学)	0.91	-	平成20年度	同上	
応用バイオ学科	4	80	-	320	学士 (理工学)	1.00	-	平成20年度	同上	
大学全体	4	1,480	-	5,920	-	1.07	-	-	-	
工学研究科 博士前期(修士)課程										
機械工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	3.82	-	昭和53年度	同上	
環境土木工学専攻	2	10	-	20	修士 (工学)	0.75	-	昭和53年度	同上	
情報工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	0.80	-	昭和53年度	同上	
電気電子工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	2.19	-	昭和55年度	同上	
システム設計工学専攻	2	8	-	16	修士 (工学)	1.00	-	平成2年度	同上	
バイオ・化学専攻	2	18	-	36	修士 (理工学)	1.07	-	平成2年度	同上	
建築学専攻	2	16	-	32	修士 (工学)	1.12	-	昭和55年度	同上	
高信頼ものづくり専攻 (2年制)	2	3	-	6	修士 (工学)	0.85	-	平成19年度	同上	
高信頼ものづくり専攻 (1年制)	1	4	-	4	修士 (工学)	0.00	-	平成19年度	同上	
ビジネスアーキテクト専攻 (2年制)	2	6	-	12	修士 (工学)又は (経営情報)	0.24	-	昭和57年度	同上	
ビジネスアーキテクト専攻 (1年制)	1	-	-	-	修士 (工学)又は (経営情報)	-	-	平成21年度	東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル12F	平成28年より学生募集停止
心理科学研究科修士課程										
臨床心理学専攻	2	6	-	12	修士 (心理学)	0.91	-	平成16年度	石川県野々市市扇が丘7番1号	
イノベーションマネジメント研究科修士課程										
イノベーションマネジメント専攻	1	40	-	40	修士 (経営管理)又は (知的財産マネジメント)	1.04	-	平成28年度	東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル12F	
工学研究科博士後期課程										
機械工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.13	-	昭和55年度	石川県野々市市扇が丘7番1号	
環境土木工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.06	-	昭和55年度	同上	
情報工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.20	-	昭和55年度	同上	
電気電子工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.05	-	昭和57年度	同上	
システム設計工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)又は (理工学)	0.10	-	平成2年度	同上	
バイオ・化学専攻	3	6	-	18	博士 (理工学)	0.00	-	平成2年度	同上	
建築学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.00	-	平成15年度	同上	
高信頼ものづくり専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.06	-	平成20年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
18 名	18 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
11	10	8	3	32	13	7	6	1	27
(11)	(10)	(8)	(3)	(32)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
13	7	6	1	27	13	7	6	1	27
[2]	[Δ3]	[Δ2]	[Δ2]	[Δ5]	[2]	[Δ3]	[Δ2]	[Δ2]	[Δ5]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	1 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{27}{32} = \boxed{84.37} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{1}{27} = \boxed{3.7} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (平成27年)	該当なし	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (平成27年)	該当なし	留意事項	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年)	・同一設置者が設置する既設学部等（金沢工業大学環境・建築学部建築デザイン学科）の入学定員超過の改善に努めること。	改善意見	未履行
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年)	・同一設置者が設置する既設学部等（金沢工業大学環境・建築学部建築デザイン学科）の入学定員超過の改善に努めること。	改善意見	・平成30年度より環境・建築学部の学生募集を停止した。(30)
	・専任教員数が届出時の計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(建築学部建築学科)	指摘事項 (改善)	専任教員の補充計画に関しては、平成31年度は候補者4名の審査を諮り、講師1名の採用が決定し、残り3名については採用に至りませんでした。 本学は、教育課程運営上必要となる教員人事について、「学校法人金沢工業大学就業規則」、「人材確保に関する規程」に基づき、定年に達した教員に対して在職延長を決定し運営しています。 平成29年4月の設置届出時には、専任教員24名で構成していますが、この内3名の教員は上記規程に則り、科目担当ではなく研究指導のみを担当する教員として届出しています。具体的な授業運用は教員21名で届出しています。 この科目を担当しない研究指導教員3名に関しては、学科は離れましたが、研究支援機構に所属する等で継続して研究指導を行う体制を取っています。 また、急遽、平成29年度末に専任女性教員1名の退職が生じ、平成30年度は20名の専任教員数となりましたが、その対応として、当該教員が非常勤講師として科目担当しており、授業運営に支障はありません。 現状として、学生への十分な教育が行える教員組織編制であると考えますが、改善意見を真摯に受け止め、引き続き教育研究の充実を図るため専任教員の採用を継続していきます。
			履行済
			履行中
			引き続き教育研究の充実を図るため専任教員の確保を継続し、各年度1名以上の専任教員を補充する計画をしており、完成年度までに確保することとします。

設置計画履行状況 調査時 (平成30年)	<ul style="list-style-type: none"> ・定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえつつ適切な教員組織の編制に努めること。(工学部環境土木工学科) 	指摘事項 (改善)	<p>今回、定年(60歳)を超えた教員が多く在職していることが改善意見のご指摘と考えますが、上述の通り、本学は創設以来、工学は実学であるとの考えから、企業等において技術者、研究者として貢献した方々を積極的に採用しており、専門課程の半数以上の上っています。そのため、どうしても平均年齢が高くなる傾向にあります。今年度は39歳准教授を、また、令和2年4月に50歳准教授を、本学科への異動で准教授3名の在籍を計画しています。年齢構成につきましては、引き続き改善を図ってまいります。</p>	履行中	<p>令和2年4月に、50歳准教授を本学科へ異動計画しています。教員の構成が特定の範囲の年齢に著しく偏ることがないように今後も務めてまいります。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・入学定員未充足の改善に努めること。(国際理工学科) 	指摘事項 (改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのレイアウトを変更し、学生の活動状況を紹介している。 ・新聞やWeb等の広報媒体を通じて、本校の特色をアピールしている。 ・中学校及び塾対象の学校説明会を開催している。 ・県外の大手塾担当者を対象とする見学ツアーを予定している。 ・受験関係者以外の団体の学校見学を実施している。 ・学園職員による全国的な中学校・塾訪問をより積極的に展開する。 ・東京などでの学校説明会の開催を予定している。 ・塾や受験関係会社が開催する進学説明会に参加している。 ・給付型の奨学金制度「リーダーシップアワード奨学生制度」を設けている。 	履行中	<p>現1・2年次生は、25名中15名が県外或いは海外出身者である。今後は、金沢工業大学と学生募集の連携をより強化し、学園職員が広く全国的に中学校や塾を訪問していく。また、特に東南アジアを中心とする学生募集活動を行う体制を築きつつあり、海外での学生募集活動も積極的に行っていく。</p>

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<グローバル情報学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
変更なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

ICT教育評価委員会および学務会議

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ ICT教育評価委員会を年1回（平成30年度）開催した。委員会は5名の教員、および1名の職員で構成している。
- ・ 学務会議を年25回（平成30年度）開催した。メンバーは校長、副校長、教務主事、学生主事、研究主事、進路指導主事、各学科長、各主任、事務局長の12名で構成している。

c 委員会の審議事項等

ICT教育評価委員会：

シラバスの様式改善、提出されたシラバスの内容確認

授業および総合アンケート調査の実施

学務会議：

FDの内容検討及び実施計画

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 授業アンケート調査の実施
- ・ 総合アンケート調査の実施
- ・ アンケート調査結果報告会の開催
- ・ 教育成果発表会の開催
- ・ 授業公開

b 実施方法

- ・ 平成31年1月31日から2月14日にかけて、全科目の授業アンケート調査を実施した。
- ・ 平成31年2月12日に全学生、全教職員、企業を対象とする総合アンケート調査を実施した。
- ・ 外部の分析者による授業アンケート調査及び総合アンケート調査結果報告会を開催した。
- ・ 教育成果発表会を3月27日に開催した。
- ・ 5月に授業公開週間を設け、保護者や教職員が授業を見学した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 授業及び総合アンケート報告会に全教職員が参加し、改善点等の確認を行った。
- ・ 教育成果発表会に全教職員が参加し、自身の授業の参考とした。
- ・ 授業公開週間では、教員も他の教員の授業を見学し、自身の授業改善に役立てた。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 個人或いはチームで授業改善のための話し合いを行い、シラバスの見直しにつながった。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 2月に全科目の授業アンケート調査を実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 授業アンケート調査結果を速報及び分析結果を含めた報告書にまとめ、それぞれ全教員に配付した。
- ・ 授業アンケート調査結果の抜粋をホームページを通じ広く公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 体制

- a 委員会の設置状況（各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む）
- b 委員会の開催状況（回数や開催日など）
- c 委員会の審議事項等
- d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

技術の高度化や産業のグローバル化は著しいスピードで進展し、情報技術者を志す学生に求められる能力も変化している。教育機関に対しては、学生にプログラマーとしての知識・技能を身につけさせるだけでなく、グローバルな視点をもって主体的にこれからの道を切り拓いていく力、多様な文化・宗教を背景に持つ人々と協働できる力、イノベーションを起こす力などの育成が期待されている。そこで、専門性の幅を広げること及び批判的思考力や協働する力などの汎用的能力の一層の向上を図ること、並びに積極的に大学及び大学院への進路を開くことを目的に、教育目的及びカリキュラムを変更した。

上記グローバル情報学科設置の趣旨・目的に沿って教育を行い、デザインシンキングを取り入れたPBL教育、工学・英語協同学習、キャリアデザイン教育、留学など、本校の特色ある教育内容をより発展させることができた。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・ 2020年5月1日 公表

b 公表方法

- ・ 報告書を関係者に配付するとともに、学校ホームページにて報告書の抜粋を公開する。

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 2019年度に評価機関（大学評価学位授与機構）の評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無)

b 公表有の場合の公表（予定）時期 (令和元 年 6 月 1 日)

b 公表無の場合の特段の理由 ()

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

○ I C T 教育評価委員会規程

(平成 11 年 4 月 1 日施行)

改正 平成16年 4 月 1 日 平成25年 6 月 1 日
平成28年 4 月 1 日 平成30年 4 月 1 日
平成31年 4 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 この規程は、学校法人金沢工業大学十年委員会規程第 7 条第 3 号に掲げる I C T 教育評価委員会（以下「委員会」という。）について、必要な事項を定める。

(目的)

第 2 条 委員会は、国際高等専門学校（以下「本校」という。）が実施する教育活動全般についての毎年の自己点検評価及び外部点検評価の結果を確認することにより、建学の精神に基づく教育活動の活性化となお一層の教育改革の推進に資することを目的とする。

(組織)

第 3 条 委員会は、校長が指名する 10 名の本校教職員を委員として組織する。

- 2 委員の指名に当たっては、所属、経験、性別等のバランスに配慮する。
- 3 委員の任期は 1 年とし、再任を妨げない。
- 4 委員会に委員長を置き、委員の中から校長が任命する。
- 5 委員長は、会務を主宰する。

(運営)

第 4 条 委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め意見を聴くことができる。
- 3 前項の規定にかかわらず、校長は、随時、委員会に出席し、意見を述べることができる。
- 4 委員長は、委員会で審議した事項を十年委員会に報告するため、委員会報告を取りまとめ校長に提出しなければならない。
- 5 委員長は、委員会報告を校長に提出するに当たり、本校の各種委員会との円滑な連携を図るため、事前に報告内容について学務会議の同意を得なければならない。

(事務)

第 5 条 委員会の事務は、高専事務局が行う。

- 2 高専事務局は、委員会の議事録を作成し、委員長の確認を得た後これを保管する。

(雑則)

第 6 条 この規程に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この規程は、平成 16 年 4 月 1 日から改正施行する。

- 3 この規程は、平成 25 年 6 月 1 日から改正施行する。
- 4 この規程は、平成 28 年 4 月 1 日から改正施行する。
- 5 この規程は、平成 30 年 4 月 1 日から改定施行する。
- 6 この規程は、平成 31 年 4 月 1 日から改正施行する。

○国際高等専門学校学務会議規程

(平成4年4月1日施行)

改正 平成15年4月1日 平成16年4月1日
平成18年4月1日 平成21年4月1日
平成25年9月1日 平成30年4月1日
平成31年4月1日

第1条 この規程は、国際高等専門学校学務会議（以下「学務会議」という。）について必要な事項について定める。

第2条 学務会議は、校長のほか次の者をもって構成する。

- (1) 副校長
- (2) 主事
- (3) 学科長
- (4) 事務局長
- (5) 白山麓高専事務室長
- (6) その他、校長が指名する者

第3条 学務会議の専門委員会としてキャンパス・ハラスメント防止委員会を置く。

2 キャンパス・ハラスメント防止委員会について必要な事項は、学校法人金沢工業大学ハラスメント防止規則の定めるところによる。

第4条 学務会議は、次の事項について審議する。

- (1) 教育研究の質的向上に関する事項
- (2) 学則、その他教育研究に係る重要な規則に関する事項
- (3) 教育課程編成に関する事項
- (4) 学生の入学、退学、進級、休学、卒業の認定及び留学に関する事項
- (5) 学生の厚生補導に関する事項
- (6) 学生の賞罰に関する事項
- (7) 認証評価機関による第三者評価に関する事項
- (8) FD・SDに関する事項
- (9) キャンパス・ハラスメントに関する事項
- (10) IRに関する事項
- (11) その他、校長からの諮問事項

2 校長は、前項第9号に定める事項を審議するに当たっては、事前にキャンパス・ハラスメント防止委員会に調査、検討を付託するものとする。

第5条 学務会議は毎月開催するものとし、校長が招集する。又、校長が必要と認めたときは随時、開催することができる。

2 学務会議の議長は、校長が当たり、会務を主宰する。

第6条 議長は、必要があると認めるときは、構成員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

第7条 学務会議の事務は、高専事務局が行う。

2 高専事務局は、学務会議の議事録を作成し、議長の確認を得た後、これを保管する。

附 則

1 この規程は、平成4年4月1日から施行する。

2 この規程は、平成15年4月1日から施行する。

3 この規程は、平成16年4月1日から改正施行する。

4 この規程は、平成18年4月1日から改正施行する。

5 この規程は、平成21年4月1日から改正施行する。

6 この規程は、平成25年9月1日から改正施行する。

7 この規程は、平成30年4月1日から改正施行する。

8 この規程は、平成31年4月1日から改正施行する。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人金沢工業大学

(2) 大学名

国際高等専門学校

(3) 調査対象大学等の位置

〒921-8601

石川県金沢市久安2丁目270番地（金沢キャンパス）
（〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7番1号）

〒920-2331

石川県白山市瀬戸辰3-1（白山麓キャンパス）

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(イズミヤ トシオ) 泉屋 利郎 (平成4年6月)	(イズミヤ ヨシオ) 泉屋 吉郎 (平成30年6月)	任期満了のため変更 平成30年6月1日 (30)
校長	(ルイス・パークスデール) Lewis Barksdale (平成26年4月)		
学科長	(マツシタ オミヒト) 松下 臣仁 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)
令和元年度に報告する内容 → (元)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際理工学科(準学士)	工学関係	5年	90人	年次人	450人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	() []	90 () []	() []	90 () []	() []	0.13倍	-						
志願者数	() []	28 (-) [1]	- (-) [-]	31 (-) [-]	- (-) [-]								
受験者数	() []	24 (-) [1]	- (-) [-]	29 (-) [-]	- (-) [-]								
合格者数	() []	15 (-) [1]	- (-) [-]	15 (-) [-]	- (-) [-]								
B 入学者数	() []	12 (-) [1]	- (-) [-]	13 (-) [-]	- (-) [-]								
入学定員超過率 B/A							0.13		0.14				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	12 [1] (-)	— [-] (-)	13 [] (-)	— [-] (-)						
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	— [-] (-)	— [-] (-)	12 [1] ()	— [-] (-)	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	— [-] (-)	— [-] (-)	— [-] (-)	— [-] (-)	
4年次	/		/		/		— [-] (-)	— [-] (-)	— [-] (-)	— [-] (-)	
計	[] ()	12 [1] (-)	— [-] (-)	25 [1] (-)	— [-] (-)						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	12人	0人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	0人	0人	
令和元年度	25人	0人	平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(0人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{12} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{25} = \boxed{0} \%$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際理工学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
一般科目 (全コース共通)	国語表現ⅠA	1前	1					1						
	国語表現ⅠB	1後	1					1						
	国語表現ⅡA	2前	1					1						
	国語表現ⅡB	2後	1					1						
	英語表現ⅠA	1前	1					1						
	英語表現ⅠB	1後	1					1						
	英語表現ⅡA	2前	1					1						
	英語表現ⅡB	2後	1					1						
	文学Ⅰ	1前		1					1					
	文学Ⅱ	2後		1					1					
	世界文学Ⅰ	1前		1			1							
	世界文学Ⅱ	2後		1			1							
	アカデミックライティング	4前		1					1					
	歴史文化ⅠA	1前	1						1					
	歴史文化ⅠB	1後	1						1					
	歴史文化ⅡA	2前	1					1						
	歴史文化ⅡB	2後	1					1						
	歴史文化(英語)ⅠA	1前	1				1		1					
	歴史文化(英語)ⅠB	1後	1				1		1					
	歴史文化(英語)ⅡA	2前	1				1	1						
	歴史文化(英語)ⅡB	2後	1				1	1						
	グローバルスタディーズ	3前	2				3	1	2					
	社会科学	4前		2				1						
	人文科学	4後		2					1					
	心理学	5前		2								1		
	解析基礎A	1前	2					1		1				
	解析基礎B	1後	2					1		1				
	微分・積分A	2前	2							1				
	微分・積分B	2後	2							1				
	基礎数学A	1前	2					1	1					
	基礎数学B	1後	2					1	1					
	代数・幾何学A	2前	2						1					
	代数・幾何学B	2後	2						1					
	数理統計	4前	2				1							
	物理ⅠA	1前	1					1		1				
	物理ⅠB	1後	2					1		1				
	物理ⅡA	2前	2				1			1				
	物理ⅡB	2後	2				1			1				
化学ⅠA	1前	1						1						
化学ⅠB	1後	2						1						
化学ⅡA	2前	2						1						
化学ⅡB	2後	2						1						
生物ⅠA	1前	1									1		1	
生物ⅠB	1後	1									1		1	
生物ⅡA	2前	1									1		1	
生物ⅡB	2後	1									1		1	
リーディング・ライティングⅠA	1前	1				1		1						
リーディング・ライティングⅠB	1後	1				1		1						
リーディング・ライティングⅡA	2前	1				1		1						
リーディング・ライティングⅡB	2後	1				1		1						
リスニング・スピーキングⅠA	1前	2				1		2						
リスニング・スピーキングⅠB	1後	1				1		2						
リスニング・スピーキングⅡA	2前	1				1		2						
リスニング・スピーキングⅡB	2後	2				1		2						
ブリッジングリッシュ	1前	2				3		1						
日本語ⅠA	1前	5										1		
日本語ⅠB	1後	2										1		
日本語Ⅱ	2前	2										1		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
一般科目 (全コース共通)	国語表現ⅠA	1前	1					1						
	国語表現ⅠB	1後	1					1						
	国語表現ⅡA	2前	1					1						
	国語表現ⅡB	2後	1					1						
	英語表現ⅠA	1前	1						1					
	英語表現ⅠB	1後	1						1					
	英語表現ⅡA	2前	1						1					
	英語表現ⅡB	2後	1						1					
	文学Ⅰ	1前		1					1					
	文学Ⅱ	2後		1					1					
	世界文学Ⅰ	1前		1			1							
	世界文学Ⅱ	2後		1			1							
	アカデミックライティング	4前		1					1					
	歴史文化ⅠA	1前	1						1					
	歴史文化ⅠB	1後	1						1					
	歴史文化ⅡA	2前	1						1					
	歴史文化ⅡB	2後	1						1					
	歴史文化(英語)ⅠA	1前	1				1				1			
	歴史文化(英語)ⅠB	1後	1				1				1			
	歴史文化(英語)ⅡA	2前	1				1	1						
	歴史文化(英語)ⅡB	2後	1				1	1						
	グローバルスタディーズ	3前	2				3	1	2					
	社会科学	4前		2					1					
	人文科学	4後		2						1				
	心理学	5前		2									1	
	生活と文化	3通	4						1					
	解析基礎A	1前	2						1			1		
	解析基礎B	1後	2						1			1		
	微分・積分A	2前	2						1			1		
	微分・積分B	2後	2						1			1		
	基礎数学A	1前	2						1	1				
	基礎数学B	1後	2						1	1				
	代数・幾何学A	2前	2						1	1				
	代数・幾何学B	2後	2						1	1				
	数理統計	4前	2				1							
	物理ⅠA	1前	1						1			1		
	物理ⅠB	1後	2						1			1		
	物理ⅡA	2前	2				1			1				
物理ⅡB	2後	2				1			1					
化学ⅠA	1前	1							1	1				
化学ⅠB	1後	2						1		1	1			
化学ⅡA	2前	2							1	1				
化学ⅡB	2後	2							1	1				
生物ⅠA	1前	1									1		1	
生物ⅠB	1後	1									1		1	
生物ⅡA	2前	1									1		1	
生物ⅡB	2後	1									1		1	
リーディング・ライティングⅠA	1前	1				1			1					
リーディング・ライティングⅠB	1後	1				1			1					
リーディング・ライティングⅡA	2前	1				1			1					
リーディング・ライティングⅡB	2後	1				1			1					
リスニング・スピーキングⅠA	1前	2				1		2		2				
リスニング・スピーキングⅠB	1後	1				1		2		2				
リスニング・スピーキングⅡA	2前	1				1		2		2				
リスニング・スピーキングⅡB	2後	2				1		2		2				
ブリッジングリッシュ	1前	2				3			1					
日本語ⅠA	1前	5								1			1	
日本語ⅠB	1後	2											1	
日本語Ⅱ	2前	2											1	

一般科目 (全コース共通)	日本語コミュニケーション	2後	3																		1	
	ファンクショナルイングリッシュ	3通	3																			1
	総合英語 I A	4前	1			1	1															
	総合英語 I B	4後	1			1	1															
	総合英語 II A	5前	1			1	1															
	総合英語 II B	5後	1			1	1															
	テクニカルイングリッシュ	3通	4																			1
	テクニカルコミュニケーション	4前		2					1	1												
	海外英語研修	2休		4					1	1												
	保健体育 I A	1前	1					1														
	保健体育 I B	1後	1					1														
	保健体育 II A	2前	1					1														
	保健体育 II B	2後	1					1														
	保健体育 III A	4前	1					1														
	保健体育 III B	4後	1					1														
	ビジュアルアーツ I	1後		1						1												
ビジュアルアーツ II	2前		1						1													
パフォーマンスアーツ I	1後		1						1													
パフォーマンスアーツ II	2前		1						1													
小計(77科目)	-																					
専門科目 (全コース共通)	エンジニアリングデザイン I A	1前	2					1	1	2												
	エンジニアリングデザイン I B	1後	2					1		2												
	エンジニアリングデザイン II A	2前	2						1	2												
	エンジニアリングデザイン II B	2後	2						2	2												
	エンジニアリングデザイン III	3通	8																			1
	エンジニアリングデザイン IV A	4前	2					3	4	2												
	エンジニアリングデザイン IV B	4後	2					6	3	3												
	エンジニアリングデザイン V A	5前	2					6	3	3												
	エンジニアリングデザイン V B	5後	2					6	3	3												
	エンジニアリングコンテキスト I A	1前	1							2	1											
	エンジニアリングコンテキスト I B	1後	1					1		2												
	エンジニアリングコンテキスト II A	2前	1								1	1										
	エンジニアリングコンテキスト II B	2後	1					1		1												
	工学基礎実技	3通	3																			1
	インターンシップ I	4休		1					1													
	インターンシップ II	5休		1					1													
アントレプレナーシップ	5後		1					1														
コンピュータスキルズ I A	1前	1								1	1											
コンピュータスキルズ I B	1後	1								1	1											
コンピュータスキルズ II A	2前	1								1	1											
コンピュータスキルズ II B	2後	1								1	1											
小計(21科目)	-																					
専門科目 (電気電子コース)	電気回路 I	3通	4																			1
	電子工学	3通		4																		1
	電力工学	3通		4																		1
	数理工学	3通		4																		1
	シーケンス制御工学	3通		4																		1
	ネットワーク概論	3通		4																		1
	応用数学 I A	4前	2							1												
	応用数学 I B	4後	2							1												
	応用数学 II A	5前	2							1												
	応用数学 II B	5後	2							1												
	制御数学	5前		2					1													
	応用物理 I A	4前	2						1													
	応用物理 I B	4後	2						1													
	応用物理 II A	5前	2							1												
	応用物理 II B	5後	2							1												
	応用化学 I A	4前		2						1												
	応用化学 I B	4後		2						1												
	応用化学 II A	5前		2						1												
	応用化学 II B	5後		2						1												
	電気回路 II A	4前	2								1											
	電気回路 II B	4後	2							1												
	過渡現象	5前		2						1												
電子回路基礎	4後	2								1												
電子回路	5前	2								1												
電気磁気学A	4前	2								1												
電気磁気学B	4後	2								1												
電気電子材料	5前	2								1												
物性工学	5後		2						1													
電気製図	5前		1							1												

一般科目 (全コース共通)	日本語コミュニケーション	2後	3																			1
	ファンクショナルイングリッシュ	3通	3																			1
	総合英語 I A	4前	1							1	1											
	総合英語 I B	4後	1							1	1											
	総合英語 II A	5前	1							1	1											
	総合英語 II B	5後	1							1	1											
	テクニカルイングリッシュ	3通	4																			1
	テクニカルコミュニケーション	4前		2										1	1							
	海外英語研修	2休		4										1								
	保健体育 I A	1前	1											1								1
	保健体育 I B	1後	1											1								1
	保健体育 II A	2前	1											1								1
	保健体育 II B	2後	1											1								1
	保健体育 III A	4前	1											1								
	保健体育 III B	4後	1											1								
	ビジュアルアーツ I	1後		1										1								
ビジュアルアーツ II	2前		1										1									
パフォーマンスアーツ I	1後		1										1								1	
パフォーマンスアーツ II	2前		1										1								1	
小計(78科目)	-																					
専門科目 (全コース共通)	エンジニアリングデザイン I A	1前	2							1	1	2										
	エンジニアリングデザイン I B	1後	2									2	3									
	エンジニアリングデザイン II A	2前	2									2	1	2								

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目 (全コース共通)	国語表現ⅠA	1前	1				1					
	国語表現ⅠB	1後	1				1					
	国語表現ⅡA	2前	1						1			
	国語表現ⅡB	2後	1						1			
	英語表現ⅠA	1前	1						1			
	英語表現ⅠB	1後	1						1			
	英語表現ⅡA	2前	1						1			
	英語表現ⅡB	2後	1						1			
	文学Ⅰ	1前		1				1				
	文学Ⅱ	2後		1					1			
	世界文学Ⅰ	1前		1			1					
	世界文学Ⅱ	2後		1			1					
	アカデミックライティング	4前		1					1			
	歴史文化ⅠA	1前	1				1					
	歴史文化ⅠB	1後	1				1					
	歴史文化ⅡA	2前	1					1				
	歴史文化ⅡB	2後	1					1				
	歴史文化(英語)ⅠA	1前	1						1			
	歴史文化(英語)ⅠB	1後	1						1			
	歴史文化(英語)ⅡA	2前	1				1	1				
	歴史文化(英語)ⅡB	2後	1				1	1				
	グローバルスタディーズ	3前	2				3	1	2			
	社会科学	4前		2				1				
	人文科学	4後		2					1			
	心理学	5前		2								1
	解析基礎A	1前	2					1	1			
	解析基礎B	1後	2					1	1			
	微分・積分A	2前	2							1		
	微分・積分B	2後	2							1		
	基礎数学A	1前	2					2				
	基礎数学B	1後	2					2				
	代数・幾何学A	2前	2						1			
	代数・幾何学B	2後	2						1			
	数理統計	4前	2				1					
	物理ⅠA	1前	1					1		1		
	物理ⅠB	1後	2					1		1		
	物理ⅡA	2前	2				1			1		
	物理ⅡB	2後	2				1			1		
	化学ⅠA	1前	1						1	1		
	化学ⅠB	1後	2						1	1		
	化学ⅡA	2前	2						1			
	化学ⅡB	2後	2						1			
	生物ⅠA	1前	1							1		1
	生物ⅠB	1後	1							1		1
	生物ⅡA	2前	1									1
	生物ⅡB	2後	1									1
	リーディング・ライティングⅠA	1前	1				1		1			
リーディング・ライティングⅠB	1後	1				1		1				
リーディング・ライティングⅡA	2前	1				1		1				
リーディング・ライティングⅡB	2後	1				1		1				
リスニング・スピーキングⅠA	1前	2				2	1	1	1			
リスニング・スピーキングⅠB	1後	1				2	1	1	1			
リスニング・スピーキングⅡA	2前	1				1		2				
リスニング・スピーキングⅡB	2後	2				1		2				
ブリッジングリッシュ	1前	2				3		1				
日本語ⅠA	1前	5									1	
日本語ⅠB	1後	2									1	
日本語Ⅱ	2前	2									1	
日本語コミュニケーション	2後	3									1	
ファンクショナルイングリッシュ	3通	3									1	
総合英語ⅠA	4前	1				1	1					
総合英語ⅠB	4後	1				1	1					
総合英語ⅡA	5前	1				1	1					
総合英語ⅡB	5後	1				1	1					
テクニカルイングリッシュ	3通	4									1	
テクニカルコミュニケーション	4前		2					1	1			

一般科目 (全コース共通)	海外英語研修	2休	4		1	1				
	保健体育ⅠA	1前	1					1		
	保健体育ⅠB	1後	1					1		
	保健体育ⅡA	2前	1		1					
	保健体育ⅡB	2後	1		1					
	保健体育ⅢA	4前	1		1					
	保健体育ⅢB	4後	1		1					
	ビジュアルアーツⅠ	1後	1			1				
	ビジュアルアーツⅡ	2前	1			1				
	パフォーマンスアーツⅠ	1後	1		1					
	パフォーマンスアーツⅡ	2前	1		1					
	小計(77科目)	-								
専門科目 (全コース共通)	エンジニアリングデザインⅠA	1前	2		2	1	3			
	エンジニアリングデザインⅠB	1後	2		2	1	3			
	エンジニアリングデザインⅡA	2前	2			1	2			
	エンジニアリングデザインⅡB	2後	2			2	2			
	エンジニアリングデザインⅢ	3通	8							1
	エンジニアリングデザインⅣA	4前	2		3	4	2			
	エンジニアリングデザインⅣB	4後	2		6	3	3			
	エンジニアリングデザインⅤA	5前	2		6	3	3			
	エンジニアリングデザインⅤB	5後	2		6	3	3			
	エンジニアリングコンテキストⅠA	1前	1		1	2				
	エンジニアリングコンテキストⅠB	1後	1		1	2	1			
	エンジニアリングコンテキストⅡA	2前	1				1	1		
	エンジニアリングコンテキストⅡB	2後	1		1	1				
	工学基礎実技	3通	3							1
	インターンシップⅠ	4休	1		1					
	インターンシップⅡ	5休	1		1					
	アントレプレナーシップ	5後	1		1					
	コンピュータスキルズⅠA	1前	1			2	2			
	コンピュータスキルズⅠB	1後	1			1	2			
	コンピュータスキルズⅡA	2前	1				1	1		
	コンピュータスキルズⅡB	2後	1				1	1		
小計(21科目)	-									
専門科目 (電気電子コース)	電気回路Ⅰ	3通	4							1
	電子工学	3通	4							1
	電力工学	3通	4							1
	数理工学	3通	4							1
	シーケンス制御工学	3通	4							1
	ネットワーク概論	3通	4							1
	応用数学ⅠA	4前	2			1				
	応用数学ⅠB	4後	2			1				
	応用数学ⅡA	5前	2			1				
	応用数学ⅡB	5後	2			1				
	制御数学	5前	2		1					
	応用物理ⅠA	4前	2		1					
	応用物理ⅠB	4後	2		1					
	応用物理ⅡA	5前	2			1				
	応用物理ⅡB	5後	2			1				
	応用化学ⅠA	4前	2			1				
	応用化学ⅠB	4後	2			1				
	応用化学ⅡA	5前	2			1				
	応用化学ⅡB	5後	2			1				
	電気回路ⅡA	4前	2				1			
	電気回路ⅡB	4後	2		1					
	過渡現象	5前	2		1					
	電子回路基礎	4後	2				1			
	電子回路	5前	2				1			
	電気磁気学A	4前	2			1				
	電気磁気学B	4後	2			1				
	電気電子材料	5前	2		1					
	物性工学	5後	2		1					
	電気製図	5前	1			1				
	電気電子機器	5後	2		1					
	電気電子計測工学	5後	2			1				
	コンピュータアーキテクチャ	4後	2			1	1			
	プログラミングA	5前	2			1	1			
プログラミングB	5後	2				1				
課題学修										
小計(35科目)	-									
工業力学	3通	4								1

専門科目 (機械工学コース)	機械設計製図法	3通	4							1
	熱伝導工学	3通	4							1
	流体工学	3通	4							1
	材料科学	3通	4							1
	電気基礎	3通	4							1
	シーケンス制御工学	3通	4							1
	応用数学 I A	4前	2			1				
	応用数学 I B	4後	2			1				
	応用数学 II A	5前	2			1				
	応用数学 II B	5後	2			1				
	制御数学	5前	2		1					
	応用物理 I A	4前	2		1					
	応用物理 I B	4後	2		1					
	応用物理 II A	5前	2			1				
	応用物理 II B	5後	2			1				
	応用化学 I A	4前	2			1				
	応用化学 I B	4後	2			1				
	応用化学 II A	5前	2			1				
	応用化学 II B	5後	2			1				
	応用生物 I	4前	2							1
	材料力学 I	4後	2			1				
	材料力学 II	5前	2			1				
	機械製図	4前	2		1	1				
	機械要素設計	4後	2		1					
	熱力学	4後	2				1			
	熱工学	5前	2		1					
	流体力学	4後	2				1			
	機械工作	4前	2		1		1			
	計測工学	5前	2				1			
	材料工学	5後	2					1		
	電子回路基礎	4後	2				1			
	制御工学	5後	2		1					
	コンピュータアーキテクチャ	4後	2			1	1			
	プログラミングA	5前	2			1	1			
	プログラミングB	5後	2				1			
	課題学修									
	小計(37科目)	-								
専門科目 (情報フロンティアコース)	プログラミング基礎	3通	4							1
	プログラミング	3通	4							1
	Webデザイン	3通	4							1
	ネットワーク概論	3通	4							1
	ビジネスコンピューティング	3通	4							1
	システム分析基礎	3通	4							1
	マーケティング基礎	3通	4							1
	マネジメント	3通	4							1
	持続可能なビジネスの実践	3通	4							1
	応用数学 I A	4前	2			1				
	応用数学 I B	4後	2			1				
	応用数学 II A	5前	2			1				
	応用数学 II B	5後	2			1				
	制御数学	5前	2		1					
	応用物理 I A	4前	2		1					
	応用物理 I B	4後	2		1					
	応用物理 II A	5前	2			1				
	応用物理 II B	5後	2			1				
	応用化学 I A	4前	2			1				
	応用化学 I B	4後	2			1				
	応用生物 I	4前	2							1
	情報数学 I	4前	2			1				
	情報数学 II A	5前	2				1			
	情報数学 II B	5後	2				1			
プログラミング演習A	4前	2				1				
プログラミング演習B	4後	2				1				
コンピュータシステムA	4前	2				1				
コンピュータシステムB	4後	2				1				
ネットワークシステム演習	5後	2		1						
ソフトウェア工学	4後	2		1						
ソフトウェア工学演習	5前	2		1						

データベース	5後	2			1					
データ構造とアルゴリズム	4後	2				1				
オペレーティングシステム	5前		2		1					
メディア情報	5後		2		1					
ビジネス概論	5前	2			1					
企業会計	5後	2			1					
ビジネス特論	5後		2		1					
課題学修										
小計(39科目)	-									
数理工学	3通		4							1
材料科学	3通		4							1
コンピュータ工学基礎	3通		4							1
プログラミング基礎	3通		4							1
プログラミング	3通		4							1
Webデザイン	3通		4							1
ネットワーク概論	3通		4							1
応用数学 I A	4前	2				1				
応用数学 I B	4後	2				1				
応用数学 II A	5前	2				1				
応用数学 II B	5後	2				1				
制御数学	5前		2		1					
応用化学 I A	4前	2				1				
応用化学 I B	4後	2				1				
応用化学 II A	5前	2				1				
応用化学 II B	5後	2				1				
応用生物 I	4前	2								1
応用生物 II	5後	2								1
化学と安全	4前	2				1				
応用化学実験・演習A	5前	3			1					
応用化学実験・演習B	5後	3				1				
物質の状態と反応	4前	2			1					
化学工学	4後	2					1			
材料工学	5後		2					1		
エネルギー電気化学	4後		2		1					
電気電子材料	5前		2		1					
物性工学	5後		2		1					
分析化学	4後	2				1				
環境化学	5前		2			1				
高分子化学	5後	2				1				
コンピュータアーキテクチャ	4後	2				1	1			
プログラミングA	5前	2				1	1			
プログラミングB	5後		2				1			
課題学修										
小計(34科目)	-									
合計(243科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
卒業要件は、一般科目79単位以上及び専門科目88単位以上、計167単位以上 修得し、特別活動に90単位以上参加することとする。内、学修単位の合計 数は60単位を超えないものとし、留学先で修得した単位の認定は30単位を 超えないものとする。 (履修科目の登録の上限：44単位(年間))										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・専任教員の新規雇用の理由により、「国語表現ⅠA」「国語表現ⅠB」「文学Ⅰ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の新規雇用の理由により、「歴史文化ⅠA」「歴史文化ⅠB」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・履修者1名の理由により、「歴史文化(英語)ⅠA」「歴史文化(英語)ⅠB」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員の新規雇用の理由により、「解析基礎A」「解析基礎B」の専任教員等の配置を「准教授1、助教1」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・専任教員の昇任の理由により、「基礎数学A」「基礎数学B」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1」から「准教授2」に変更。
- ・専任教員の新規雇用の理由により、「化学ⅠA」「化学ⅠB」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・専任教員の新規雇用の理由により、「生物ⅠA」「生物ⅠB」の専任教員等の配置を「兼任1」から「兼任1、助教1」に変更。
- ・専任教員の新規雇用の理由により、「リスニング・スピーキングⅠA」「リスニング・スピーキングⅠB」の専任教員等の配置を「教授1、講師2」から「教授2、講師1、助教1」に変更。
- ・英語による授業を強化するための専任教員の新規雇用の理由により、「保健体育ⅠA」「保健体育ⅠB」の専任教員等の配置を「教授1」から外国人教員の「助教1」に変更。
- ・専任教員の新規雇用の理由により、「エンジニアリングデザインⅠA」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、講師2」から「教授2、准教授1、講師3」に変更。
- ・専任教員の新規雇用の理由により、「エンジニアリングデザインⅠB」の専任教員等の配置を「教授1、講師2」から「教授2、准教授1、講師3」に変更。
- ・専任教員の新規雇用の理由により、「エンジニアリングコンテキストⅠA」の専任教員等の配置を「准教授2、講師1」から「教授1、准教授2」に変更。
- ・専任教員の新規雇用の理由により、「エンジニアリングコンテキストⅠB」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2」から「教授1、准教授2、講師1」に変更。
- ・専任教員の新規雇用の理由により、「コンピュータスキルズⅠA」の専任教員等の配置を「講師1、助教1」から「准教授2、講師2」に変更。
- ・専任教員の新規雇用の理由により、「コンピュータスキルズⅠB」の専任教員等の配置を「講師1、助教1」から「准教授1、講師2」に変更。

【令和元年度】

- ・科目間の担当教員交代により、「国語表現ⅠA」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「国語表現ⅠB」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「国語表現ⅡA」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「国語表現ⅡB」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「文学Ⅰ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「文学Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「歴史文化ⅠA」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「歴史文化ⅠB」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「歴史文化ⅡA」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「歴史文化ⅡB」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「歴史文化ⅡA」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「歴史文化ⅡB」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・受講生数に合わせ、「歴史文化(英語)ⅠA」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「講師1」に変更。
- ・受講生数に合わせ、「歴史文化(英語)ⅠB」の専任教員等の配置を「教授1、講師1」から「講師1」に変更。
- ・受講生数に合わせ、「歴史文化(英語)ⅡA」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。
- ・受講生数に合わせ、「歴史文化(英語)ⅡB」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「生活と文化」科目を追加。
- ・科目間の担当教員交代により、「解析基礎A」の専任教員等の配置を「准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「解析基礎B」の専任教員等の配置を「准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「微分・積分A」の専任教員等の配置を「助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「微分・積分B」の専任教員等の配置を「助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「基礎数学A」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「基礎数学B」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「代数・幾何学A」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「代数・幾何学B」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「物理ⅠA」の専任教員等の配置を「准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「物理ⅠB」の専任教員等の配置を「准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「物理ⅡA」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1、講師1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「物理ⅡB」の専任教員等の配置を「教授1、助教1」から「教授1、講師1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「化学ⅠA」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「化学ⅠB」の専任教員等の配置を「講師1」から「教授1、講師1、助教1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「化学ⅡA」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「化学ⅡB」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師1、助教1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「生物ⅠA」の専任教員等の配置を「兼任1」から「助教1、兼任1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「生物ⅠB」の専任教員等の配置を「兼任1」から「助教1、兼任1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「生物ⅡA」の専任教員等の配置を「兼任1」から「助教1、兼任1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「生物ⅡB」の専任教員等の配置を「兼任1」から「助教1、兼任1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「リスニング・スピーキングⅠA」の専任教員等の配置を「教授1、講師2」から「教授2、講師2」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「リスニング・スピーキングⅠB」の専任教員等の配置を「教授1、講師2」から「教授2、講師2」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「リスニング・スピーキングⅡA」の専任教員等の配置を「教授1、講師2」から「教授2、講師2」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「リスニング・スピーキングⅡB」の専任教員等の配置を「教授1、講師2」から「教授2、講師2」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「日本語ⅠA」の専任教員等の配置を「兼任1」から「准教授1、兼任1」に変更。
- ・受講生数に合わせ、「海外英語研修」の専任教員等の配置を「准教授1、講師1」から「教授1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「保健体育ⅠA」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「保健体育ⅠB」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「保健体育ⅡA」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「保健体育ⅡB」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「エンジニアリングデザインⅠB」の専任教員等の配置を「教授1、講師2」から「准教授1、講師3」に変更。

- ・教育内容の充実を図るために、「エンジニアリングデザインⅡA」の専任教員等の配置を「准教授1、講師2」から「教授2、准教授1、講師2」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「エンジニアリングデザインⅡB」の専任教員等の配置を「准教授2、講師2」から「教授1、准教授2、講師2」に変更。
- ・担当者の退職による担当者削除、「エンジニアリングデザインⅣA」の専任教員等の配置を「教授3、准教授4、講師2」から「教授3、准教授4、講師1」に変更。
- ・担当者の退職による担当者削除、「エンジニアリングデザインⅣB」の専任教員等の配置を「教授6、准教授3、講師3」から「教授6、准教授3、講師2」に変更。
- ・担当者の退職による担当者削除、「エンジニアリングデザインⅤA」の専任教員等の配置を「教授6、准教授3、講師3」から「教授6、准教授3、講師2」に変更。
- ・担当者の退職による担当者削除、「エンジニアリングデザインⅤB」の専任教員等の配置を「教授6、准教授3、講師3」から「教授6、准教授3、講師2」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「エンジニアリングコンテキストⅠA」の専任教員等の配置を「准教授2、講師1」から「教授1、准教授1、講師1」に変更。
- ・科目間の担当教員交代により、「エンジニアリングコンテキストⅠB」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2」から「教授2、准教授1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「エンジニアリングコンテキストⅡA」の専任教員等の配置を「講師1、助教1」から「教授1、准教授1、講師1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「エンジニアリングコンテキストⅡB」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、講師2」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「コンピュータスキルズⅠA」の専任教員等の配置を「講師1、助教1」から「教授1、准教授1、講師1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「コンピュータスキルズⅡB」の専任教員等の配置を「講師1、助教1」から「教授1、准教授1、講師1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るために、「コンピュータ工学基礎」科目を追加。
- ・教育内容の充実を図るために、「プログラミング基礎」科目を追加。
- ・「シーケンス制御工学」科目を削除。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
123 科目	63 科目	0 科目	186 科目	124 科目 []	61 科目 [Δ 1]	0 科目 []	185 科目 [Δ 1]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ 1)

(3) 未開講科目

「該当なし」

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

「該当なし」

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「該当なし」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{186} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区分		内容				備考			
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	金沢工業大学（必要面積59,200㎡）と共用（収容定員：5,920人）			
	校舎敷地	11,602.00㎡	233,876.39㎡	83,415.72㎡	328,894.11㎡				
	運動場用地	0㎡	205,687.00㎡	0㎡	205,687.00㎡				
	小計	11,602.00㎡	439,563.39㎡	83,415.72㎡	534,581.11㎡				
	その他	0㎡	36,880.12㎡	76,987.00㎡	113,867.12㎡				
	合計	11,602.00㎡	476,443.51㎡	160,402.72㎡	648,448.23㎡				
(2) 校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	金沢工業大学との共用 法令上の必要面積 70,147㎡ 校舎を新築、増築 (元)				
	20,921.42㎡ 20,622.37㎡ (20,622.37㎡)	23,236.50㎡ 20,755.98㎡ (20,755.98㎡)	180,157.86㎡ 178,951.96㎡ (178,951.96㎡)	224,315.78㎡ 220,330.31㎡ (220,330.31㎡)					
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	学校全体			
	22室	4室	12室	3室 (補助職員 0人)	1室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室数						
	国際理工学科		21 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	図書・設備を金沢工業大学と共用（図書571,678冊、学術雑誌701種、電子ジャーナル322種、視聴覚資料12,753点）している。	
	国際理工学科	57,600 [6,650] 55,729 [6,884] 52,083 [6,136] (52,083 [6,136])	0 [0] (0 [0])	0 [0] (0 [0])	100 94 (94)	1,100 1,077 (1,077)	0 (0)		
	計	57,600 [6,650] 55,729 [6,884] 52,083 [6,136] (52,083 [6,136])	0 [0] (0 [0])	0 [0] (0 [0])	100 94 (94)	1,100 1,077 (1,077)	0 (0)		
(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考					
	8,155.13㎡	1,513席 1,617席	1,000,000 冊	金沢工業大学と共用している					
(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要			備考				
	4,098.18㎡ 4,287.17㎡	テニスコート7面			—				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	1,2年次は寮費を含む。3年次の留学先への納付金は含まない。
		教員1人当り研究費等	282千円 390千円	390千円	図書購入費	4,202千円 2,322千円	167千円 2,322千円	2,322千円	
		共同研究費等	1,008千円 1,400千円	1,400千円	設備購入費	237,683千円 320,000千円	8,379千円 100,000千円	10,000千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		3,000千円	3,000千円	250千円	1,600千円	1,600千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		国庫補助金収入、手数料収入、資産運用収入等の経常収入をもって賄っている							

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	国際高等専門学校									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年度	年度	年度	
国際理工学科	5	90	-	450	準学士 (工学)	0.13	-	平成30年度	石川県金沢市久安2-270	
電気電子工学科	5	40	-	-	準学士 (工学)	-	-	昭和37年度	同上	平成30年より学生募集停止
機械工学科	5	40	-	-	準学士 (工学)	-	-	昭和38年度	同上	平成30年より学生募集停止
グローバル情報学科	5	40	-	-	準学士 (工学)	-	-	平成27年度	同上	平成30年より学生募集停止
学校全体	5	90	-	450	-	0.13	-	-	-	
大学の名称	金沢工業大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年度	年度	年度	
工学部	4	880	-	3,520	学士 (工学)	1.13	-	昭和40年度	-	
機械工学科	4	200	-	800	学士 (工学)	1.08	-	昭和40年度	石川県野々市市扇が丘7番1号	
航空システム工学科	4	60	-	240	学士 (工学)	1.10	-	平成16年度	同上	
ロボティクス学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.12	-	平成16年度	同上	
電気電子工学科	4	240	-	960	学士 (工学)	1.05	-	平成30年度	同上	
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	同上	平成30年より学生募集停止
電子情報通信工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	同上	平成30年より学生募集停止
情報工学科	4	200	-	800	学士 (工学)	1.20	-	平成24年度	同上	
環境土木工学科	4	80	-	320	学士 (工学)	1.22	-	平成30年度	同上	平成30年より設置(届出)
情報フロンティア学部	4	240	-	960	学士 (情報学)	1.01	-	平成16年度	-	
メディア情報学科	4	120	-	480	学士 (情報学)	1.26	-	平成16年度	同上	
経営情報学科	4	60	-	240	学士 (情報学)	0.82	-	平成16年度	同上	
心理科学科	4	60	-	240	学士 (情報学)	0.73	-	平成16年度	同上	
建築学部	4	200	-	800	学士 (工学)	1.12	-	平成30年度	-	
建築学科	4	200	-	800	学士 (工学)	1.12	-	平成30年度	同上	平成30年より設置(届出)
環境・建築学部	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	-	
建築デザイン学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	同上	平成30年より学生募集停止

建築学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	同上	平成30年より学生募集停止 平成30年より学生募集停止
環境土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成16年度	同上	
バイオ・化学部	4	160	-	640	学士 (理工学)	0.95	-	平成20年度	-	
応用化学科	4	80	-	320	学士 (理工学)	0.91	-	平成20年度	同上	
応用バイオ学科	4	80	-	320	学士 (理工学)	1.00	-	平成20年度	同上	
大学全体	4	1,480	-	5,920	-	1.07	-	-	-	
工学研究科 博士前期(修士)課程										
機械工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	3.82		昭和53年度	同上	平成28年より学生募集停止
環境土木工学専攻	2	10	-	20	修士 (工学)	0.75		昭和53年度	同上	
情報工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	0.80		昭和53年度	同上	
電気電子工学専攻	2	18	-	36	修士 (工学)	2.19		昭和55年度	同上	
システム設計工学専攻	2	8	-	16	修士 (工学)	1.00		平成2年度	同上	
バイオ・化学専攻	2	18	-	36	修士 (理工学)	1.07		平成2年度	同上	
建築学専攻	2	16	-	32	修士 (工学)	1.12		昭和55年度	同上	
高信頼ものづくり専攻 (2年制)	2	3	-	6	修士 (工学)	0.85		平成19年度	同上	
高信頼ものづくり専攻 (1年制)	1	4	-	4	修士 (工学)	0.00		平成19年度	同上	
ビジネスアーキテクト専攻 (2年制)	2	6	-	12	修士 (工学)又は (経営情報)	0.24		昭和57年度	同上	
ビジネスアーキテクト専攻 (1年制)	1	-	-	-	修士 (工学)又は (経営情報)	-		平成21年度	東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル12F	
心理科学研究科修士課程 臨床心理学専攻	2	6	-	12	修士 (心理学)	0.91		平成16年度	石川県野々市市扇が丘7番1号	
イノベーションマネジメント研究科修士課程 イノベーションマネジメント専攻	1	40	-	40	修士 (経営管理)又は (知的財産マネジメント)	1.04		平成28年度	東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル12F	
工学研究科博士後期課程										
機械工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.13		昭和55年度	石川県野々市市扇が丘7番1号	
環境土木工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.06		昭和55年度	同上	
情報工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.20		昭和55年度	同上	
電気電子工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.05		昭和57年度	同上	
システム設計工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)又は (学術)	0.10		平成2年度	同上	
バイオ・化学専攻	3	6	-	18	博士 (理工学)	0.00		平成2年度	同上	
建築学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.00		平成15年度	同上	
高信頼ものづくり専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.06		平成20年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
18 名	18 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
7	10	5	3	25	11	8	7	1	27
(8)	(10)	(8)	(3)	(29)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
11	8	7	1	27	11	8	7	1	27
[4]	[Δ2]	[2]	[Δ2]	[2]	[4]	[Δ2]	[2]	[Δ2]	[2]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{27}{25} = \boxed{108} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{27} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項等	履行状況	今後の実施計画	
設置時 (平成30年)	特になし			
	・専任教員数が届出時の計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(建築学部建築学科)	指摘事項 (改善)	専任教員の補充計画に関しては、平成31年度は候補者4名の審査を諮り、講師1名の採用が決定し、残り3名については採用に至りませんでした。 本学は、教育課程運営上必要となる教員人事について、「学校法人金沢工業大学就業規則」、「人材確保に関する規程」に基づき、定年に達した教員に対して在職延長を決定し運営しています。 平成29年4月の設置届出時には、専任教員24名で構成していますが、この内3名の教員は上記規程に則り、科目担当ではなく研究指導のみを担当する教員として届出しています。具体的な授業運用は教員21名で届出しています。 この科目を担当しない研究指導教員3名に関しては、学科は離れましたが、研究支援機構に所属する等で継続して研究指導を行う体制を取っています。 また、急遽、平成29年度末に専任女性教員1名の退職が生じ、平成30年度は20名の専任教員数となりましたが、その対応として、当該教員が非常勤講師として科目担当しており、授業運営に支障はありません。 現状として、学生への十分な教育が行える教員組織編制であると考えますが、改善意見を真摯に受け止め、引き続き教育研究の充実を図るため専任教員の採用を継続していきます。	引き続き教育研究の充実を図るため専任教員の確保を継続し、各年度1名以上の専任教員を補充する計画をしており、完成年度までに確保することとします。
設置計画履行状況 調査時 (平成30年)	・定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえつつ適切な教員組織の編制に努めること。(工学部環境土木工学科)	指摘事項 (改善)	令和2年4月に、50歳准教授を本学科へ異動計画しています。 教員の構成が特定の範囲の年齢に著しく偏ることがないように今後も務めてまいります。	

	<p>・入学定員未充足の改善に努めること。(国際理工学科)</p>	<p>指摘事項 (改善)</p>	<p>・ホームページのレイアウトを変更し、学生の活動状況を紹介している。 ・新聞やWeb等の広報媒体を通じて、本校の特色をアピールしている。 ・中学校及び塾対象の学校説明会を開催している。 ・県外の大手塾担当者を対象とする見学ツアーを予定している。 ・受験関係者以外の団体の学校見学を実施している。 ・学園職員による全国的な中学校・塾訪問をより積極的に展開する。 ・東京などでの学校説明会の開催を予定している。 ・塾や受験関係会社が開催する進学説明会に参加している。 ・給付型の奨学金制度「リーダーシップアワード奨学生制度」を設けている。</p>	<p>履行中</p> <p>現1・2年次生は、25名中15名が県外或いは海外出身者である。今後は、金沢工業大学と学生募集の連携をより強化し、学園職員が広く全国的に中学校や塾を訪問していく。また、特に東南アジアを中心とする学生募集活動を行う体制を築きつつあり、海外での学生募集活動も積極的に行っている。</p>
--	-----------------------------------	----------------------	---	--

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際理工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
変更なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況
ICT教育評価委員会、学務会議

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
・学務会議を月2回開催している。メンバーは、校長、副校長、教務主事、学生主事、研究主事、進路指導主事、各学科長、各主任、事務局長の12名で構成している。
・ICT教育評価委員会を1回（平成30年度）開催した。委員は、副校長以下7名の教職員で構成している。

c 委員会の審議事項等
学務会議は、教育全般の審議を行う中で、FD・SDの内容検討及び実施計画について審議している。
ICT教育評価委員会では、シラバスの内容確認、授業及び総合アンケート調査の計画及び実施について審議している。

② 実施状況

a 実施内容
・授業アンケート調査の実施
・総合アンケート調査の実施（3つのポリシーや教育・学習環境等、多面的なアンケート調査）
・アンケート調査結果報告会の開催
・教育成果発表会の開催
・授業公開
・教育手法等の講習会
・新任教職員のための研修会

b 実施方法
・授業アンケート調査は、全科目を対象に各科目の最終授業にて調査を行っている。
・総合アンケート調査は、学生に対しては年度最終の特別活動の時間にて調査を行っている。また、全教職員、企業、卒業生も調査対象としている。
・アンケート調査結果報告会は、学外者が授業・総合アンケート調査やグループインタビュー等の分析結果に基づき教育の状況や学生・教職員満足度等を報告するもので、全教職員が参加している。
・教育成果発表会は、特色のある教育への取組結果を発表するもので、全教職員が参加しており、個々の教員の優れた教育実践例を共有している。
・授業公開週間は、保護者の授業参観、教員の見せ合い授業を積極的に行う機会として設けられている。
・教育手法等の講習会は、デザインシンキング等の教育手法、視聴覚教材の有効な使い方、工作機械等の使い方などの講習会を行うものである。
・法人本部による学園全体の新任教職員研修を開催している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）
・授業アンケート及び総合アンケート調査結果は、毎年全学生及び全教職員が回答するもので、数年に1度実施する企業アンケートや卒業生アンケートを併せて、広く調査を行っている。
・教育成果発表会は、毎年年度末に公開発表会として行っている。全教職員が参加しており、終了後には報告書を作成し関係者に配付している。
・教育手法等の講習会は自由参加形式がほとんどであり、毎回、興味を持つ教職員が熱心に参加している。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
・これまでFD・SDが本校の特色ある教育の発展を支えてきた。今後もFD・SDを積極的に継続し、国際理工学科の教育の発展に努める。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
全授業科目にて、各授業の最終回に調査を行っている。

b 教員や学生への公開状況、方法等
学外分析者による調査結果報告書を作成し、全教職員に配付するとともに、HPにて報告書の抜粋を公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 体制

a 委員会の設置状況（各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む）

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例）

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

国際理工学科は、グローバルに活躍するイノベーターの素養を身につけた実践的・創造的技術者を養成することを目的に、社会に貢献するリーダーとしての人間力、グローバルに活躍できるコミュニケーション能力、イノベーターに相応しい卓越した科学技術力を養うことを目的としている。

上記の学科設置の趣旨・目的に沿って教育を行い、デザインシンキングを取り入れたエンジニアリングデザイン教育、英語でSTEM教育、1年間のニュージーランド留学など、本校の特色ある教育内容をより発展させるために自己点検・評価を実施していく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・ 2020年6月1日 公表

b 公表方法

- ・ 自己点検・評価報告書を刊行し、教職員や本学園関係者に各1冊を配布
- ・ ホームページ上に公開予定（2020年6月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 2019年度に評価機関（大学評価学位授与機構）の評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページに公表（予定）の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年6月1日 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 体制

a 委員会の設置状況（各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む）

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例）

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

国際理工学科は、グローバルに活躍するイノベーターの素養を身につけた実践的・創造的技術者を養成することを目的に、社会に貢献するリーダーとしての人間力、グローバルに活躍できるコミュニケーション能力、イノベーターに相応しい卓越した科学技術力を養うことを目的としている。

上記の学科設置の趣旨・目的に沿って教育を行い、デザインシンキングを取り入れたエンジニアリングデザイン教育、英語でSTEM教育、1年間のニュージーランド留学など、本校の特色ある教育内容をより発展させるために自己点検・評価を実施していく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・ 2020年6月1日 公表

b 公表方法

- ・ 自己点検・評価報告書を刊行し、教職員や本学園関係者に各1冊を配布
- ・ ホームページ上に公開予定（2020年6月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 2019年度に評価機関（大学評価学位授与機構）の評価を受ける予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページに公表（予定）の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年6月1日 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

○ I C T 教育評価委員会規程

(平成 11 年 4 月 1 日施行)

改正 平成16年 4 月 1 日 平成25年 6 月 1 日
平成28年 4 月 1 日 平成30年 4 月 1 日
平成31年 4 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 この規程は、学校法人金沢工業大学十年委員会規程第 7 条第 3 号に掲げる I C T 教育評価委員会（以下「委員会」という。）について、必要な事項を定める。

(目的)

第 2 条 委員会は、国際高等専門学校（以下「本校」という。）が実施する教育活動全般についての毎年の自己点検評価及び外部点検評価の結果を確認することにより、建学の精神に基づく教育活動の活性化となお一層の教育改革の推進に資することを目的とする。

(組織)

第 3 条 委員会は、校長が指名する 10 名の本校教職員を委員として組織する。

- 2 委員の指名に当たっては、所属、経験、性別等のバランスに配慮する。
- 3 委員の任期は 1 年とし、再任を妨げない。
- 4 委員会に委員長を置き、委員の中から校長が任命する。
- 5 委員長は、会務を主宰する。

(運営)

第 4 条 委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め意見を聴くことができる。
- 3 前項の規定にかかわらず、校長は、随時、委員会に出席し、意見を述べることができる。
- 4 委員長は、委員会で審議した事項を十年委員会に報告するため、委員会報告を取りまとめ校長に提出しなければならない。
- 5 委員長は、委員会報告を校長に提出するに当たり、本校の各種委員会との円滑な連携を図るため、事前に報告内容について学務会議の同意を得なければならない。

(事務)

第 5 条 委員会の事務は、高専事務局が行う。

- 2 高専事務局は、委員会の議事録を作成し、委員長の確認を得た後これを保管する。

(雑則)

第 6 条 この規程に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この規程は、平成 16 年 4 月 1 日から改正施行する。

- 3 この規程は、平成 25 年 6 月 1 日から改正施行する。
- 4 この規程は、平成 28 年 4 月 1 日から改正施行する。
- 5 この規程は、平成 30 年 4 月 1 日から改定施行する。
- 6 この規程は、平成 31 年 4 月 1 日から改正施行する。

○国際高等専門学校学務会議規程

(平成4年4月1日施行)

改正 平成15年4月1日 平成16年4月1日
平成18年4月1日 平成21年4月1日
平成25年9月1日 平成30年4月1日
平成31年4月1日

第1条 この規程は、国際高等専門学校学務会議（以下「学務会議」という。）について必要な事項について定める。

第2条 学務会議は、校長のほか次の者をもって構成する。

- (1) 副校長
- (2) 主事
- (3) 学科長
- (4) 事務局長
- (5) 白山麓高専事務室長
- (6) その他、校長が指名する者

第3条 学務会議の専門委員会としてキャンパス・ハラスメント防止委員会を置く。

2 キャンパス・ハラスメント防止委員会について必要な事項は、学校法人金沢工業大学ハラスメント防止規則の定めるところによる。

第4条 学務会議は、次の事項について審議する。

- (1) 教育研究の質的向上に関する事項
- (2) 学則、その他教育研究に係る重要な規則に関する事項
- (3) 教育課程編成に関する事項
- (4) 学生の入学、退学、進級、休学、卒業の認定及び留学に関する事項
- (5) 学生の厚生補導に関する事項
- (6) 学生の賞罰に関する事項
- (7) 認証評価機関による第三者評価に関する事項
- (8) FD・SDに関する事項
- (9) キャンパス・ハラスメントに関する事項
- (10) IRに関する事項
- (11) その他、校長からの諮問事項

2 校長は、前項第9号に定める事項を審議するに当たっては、事前にキャンパス・ハラスメント防止委員会に調査、検討を付託するものとする。

第5条 学務会議は毎月開催するものとし、校長が招集する。又、校長が必要と認めたときは随時、開催することができる。

2 学務会議の議長は、校長が当たり、会務を主宰する。

第6条 議長は、必要があると認めるときは、構成員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

第7条 学務会議の事務は、高専事務局が行う。

2 高専事務局は、学務会議の議事録を作成し、議長の確認を得た後、これを保管する。

附 則

1 この規程は、平成4年4月1日から施行する。

2 この規程は、平成15年4月1日から施行する。

3 この規程は、平成16年4月1日から改正施行する。

4 この規程は、平成18年4月1日から改正施行する。

5 この規程は、平成21年4月1日から改正施行する。

6 この規程は、平成25年9月1日から改正施行する。

7 この規程は、平成30年4月1日から改正施行する。

8 この規程は、平成31年4月1日から改正施行する。